

刑事訴訟法中改正法律案

刑事訴訟法中改正法律案(水寬人君外三名提出)
刑事訴訟法中改正法律案(禮苗代君提出)
刑法中改正法律案(宮古啓三郎君外七名提出)
刑法中改正法律案(禮苗代君提出)
刑事訴訟法中改正法律案(宮古啓三郎君外七名提出)
免因差別待遇撤廢ニ關スル建議案

委員會會議錄(速記)第五回

會議

大正十年三月十五日午後二時十七分開議

出席委員左ノ如シ

高見 之通君 原 夫次郎君

永屋 茂君 石川 善盛君

出席政府委員左ノ如シ

司法省刑事局長 豐島 直通君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

刑事訴訟法中改正法律案(禮苗代君提出)

刑法中改正法律案(禮苗代君提出)

刑法中改正法律案(宮古啓三郎君外七名提出)

刑事訴訟法中改正法律案

免因差別待遇撤廢ニ關スル建議案

○委員長(高見之通君) 是カラ會議ヲ開キマス、昨日質問終了致シタル中、宮古啓三郎君ノ提出ノ刑法中改正法律案、刑法中第九十六條ノ二裁判、檢察、警察ノ職務ヲ行ヒ云々ノ此法律案ノ審議ニ移リマス

○永屋茂君 本案ハ原案通り可決セラレンコトヲ希望シマス、昨年モ既ニ斯ウ云フ趣旨ノ案ヲ決議シテ居ルノデアリマスカラ、何卒速ニ可決セラレンコトヲ希望シマス

○委員長(高見之通君) 永屋君ノ本案可決ノ動議ニ異議ゴザイマセヌカ

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○委員長(高見之通君) 異議ナシト認メマス、仍テ本案ハ可決致シマシタルサウシマスモ後ト三件殘テ居ルノデスガ、禮苗代君ノ提出ニ基ク刑法中改正法律案、及刑事訴訟法中改正法律案、此二案ノ審議ニ移リタイト思ヒマス、禮君ハ御出席ガアリマセヌガ、大抵御互ニ分テ居リマスカラ、出席ガナクテモ審議ヲ進メテ差支ナカラウト思ヒマスガ、如何デスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(高見之通君) ソレデハ刑法中改正法律案ヲ議題ト致シマス

○永屋茂君 本案ハ提出理由ヲ一讀スレバ、洵ニ提出ノ理由ガ明瞭デアリマスカラ、質問ハ終了ノコトニ直チニサレタイト思ヒマス

○委員長(高見之通君) 政府委員ノ意見ヲ求メテ見タラドウデスカ

○永屋茂君 サウデスカ

○豐島政府委員 此本案ノ九十五條第一項中ノ改正ニ就キマシテハ、昨年モ禮君ヨリ御提案ニナリマシテ、政府ハ反對ノ意見ヲ述ベテ置キマシタ、其理由ハ斯ノ如キ犯罪ノ局面ニ當ル者ハ、此刑ヲ輕クシテ罰金刑ノ撰擇刑ヲ附スルト云フコトハ當ラ得ナイ、殊ニ近頃中々人心モ荒ビテ來タノデゴザイマスルカラ、巡査トカニ云フヤウナ執行官吏ニ對シテハ十分ナル事ヲシナケレバナラヌ、自由刑ヲ科スル必要ガアルト云フ理由ヲ以テ、反對ノ意見ヲ述ベテ置キマシタ、今日ニ於テモ其意見ハ變ルコトハゴザイマセヌ、ソレカラ二百五十三條ノ一年以上ヲ創ルト云フコトハ、如何ニモ御尤ノ案ト存ジマス、是ニハ政府ハ同意ヲ致シマス、是ハ業務上ノ橫領ノ罪デゴザイマシテ、是ガ刑ノ短期ガ一年以上ト云フコトニナッテ居ル爲メニ、甚ダ輕微ナル業務上ノ橫領ノ罪ニ就テモ豫審ヲシナケレバナラヌト云フコトハ、今日ノ訴訟手續上不都合ガゴザイマス、之ヲ一年以上ト云フコトヲ取ルバ、豫審ヲ求ムルカ直チニ公判ニ訴フルカト云フコトハ、檢事ノ考定メル所デゴザイマシテ、甚ダ便宜ノ所デアリマス、隨テ被告人モ未決拘留ヲ長クサセルト云フコトガナクナリマスカラ、此二百五十三條ノ改正ニ就テハ政府ハ同意ヲ致シマス

○委員長(高見之通君) 討論ニマダ移リマセヌ、如何デスカ、本案ノ第九十五條ノ第一項ニ關スル此意見ニ對シテハ政府ハ反對ノ聲明シテ居ルノデアリマス、ソレニ對シテ何か質疑ノ意味ニ於テ御意見ガアタラシク別ニアリマセヌカ

〔何モナイ〕ト呼フ者アリ

○委員長(高見之通君) サウスルト是ハ質問ハ了シタトシテ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(高見之通君) ソレデヤ此禮苗代君ノ刑法中改正法律案ハ質問ヲ終了致シマシタ、ソレカラ次ニ禮苗代君ノ刑事訴訟法中改正法律案、之ヲ議題ニ致シマス、禮君ハ出席ハアリマセヌガ、同ジク政府委員ノ意見ヲ先ヅ求メタラ如何デスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○豐島政府委員 此案モ昨年禮君ヨリ御提出ニナタモノト同一ト考ヘテ居リマス、政府ハ此案ニ對シテモ反對ヲ述ベテ置キマシタノデ、今日ニ於テモ變ル所ハゴザイマセヌ、理

由ト致シマシテハ、矢張只今刑事訴訟法ヲ調査中デゴザイマスルノデ、此等ノ事ニ就テハ其等ノ調査ガ終テカラ改正ヲ企テルト云フコトガ、至極穩當デアルト考ヘマスノデ、別ニ一々此案ノ内容ニ就テ意見ヲ只今ハ申述ベマセヌコトニ致シマス

○永屋茂君 只今政府ノ御言明ニ依リマスルト、刑事訴訟法ノ調査中デアルカラ、其終了ヲ待テ此等ノ問題ヲ解決シタイ、斯ウ云フ御話デアルノデアリマスルガ、其調査ハ凡ソ何時頃濟ミサウナノデアリマセウカ、實ハ此在野法曹ノ間ニ於テ、刑事訴訟法ノ調査ノ終了シテ、立派ナ完全ナ結典トシテ出ルコトヲ希望スルノデアリマスレドモ、併ナガラ餘リニ其多クノ歲月ヲ要スルノデ、其全部ノ調査終了ヲ待ツコトガ出來ナイデ、個々ノ事柄ノ急ヲ要スルモノハ單行法ヲ以テ修正シテ戴キタイト云フ意見ヲ、大體持ッテ居ルノデアリマス、又私等カラ考ヘマスルト、刑事訴訟法ハ非常ニ古イ法律デアッテ、修正ヲ要スベキ事項ガ多クアッテ、而モ其修正ガ長イコト待ツコトガ出來ヌモノガ多イデアリマス、此辯護士協會杯ノ意見ハ、即チ單行法ヲ以テ修正シテ行クト云フコトガ、頗ル當テ得タモノト思フノデアリマス、ソコデ承リタイコトハ、其調査終了ノ時ガ凡ソ見込ハドノ位デアリマセウカ

○豐島政府委員 是ハ只今委員ガ朝鮮ノ法曹ヲ集メテ居リマシテ調査中ニナッテ居リマスガ、サウ調査ノ終了ハ長ク掛カル見込ハナイノデゴザイマシテ、近イ中ニ終了スルト考ヘマス、此次ノ議會ノ會期迄ニハ、或ル成案ヲ得ヤシナイカト考ヘテ居リマスル次第デゴザイマス

○委員長(高見之通君) 質問アリマセヌカ

〔ゴザイマセヌ〕ト呼フ者アリ

○委員長(高見之通君) 私ガ聞イテ見ヤウト思フガ、刑事訴訟法ニ對シテ政府ガ改正ノ計畫ヲ立テラレタノハ、何時カラ御立テニナリマシタカ

○豐島政府委員 刑事訴訟法ノ改正ヲ企テタト云フコトハ、餘程前カラ事デゴザイマシテ、司法省ニ於テ調査ニ從事シマシタコトハ、今ヨリ二十年位以前カラ既ニ著手ヲ致シテ居リマス、其後此法律取調委員會ト云フモノガ明治四十年ニ出來マシテ、法律取調委員會デ刑法ノ改正ノ案ヲ立テ、其改正ノ案ガ現行法トシテ成立スルコトニナリマシタ、ソレ以來刑法ニ合セル爲メニ特ニ訴訟法ノ改正ノ必要ヲ

感シマシテ、法律取調委員會ニ於キマシテ刑事訴訟法改正ノ立案ヲ致シマシタ次第デゴザイマス、然ルニ一昨年此刑事訴訟法ノ總會ニ於テ審議中ニ、法律取調委員會ト云フモノガ消滅シマシテ、ソレ以來司法省內ニ於キマシテ更ニ委員ヲ設ケテ、朝野ノ法曹ヲ集メテ刑事訴訟法ノ改正ノ立案ヲ續キテ調査シテ居リマス、此委員ノ調査ト云フモノモ、近キ中ニ結了スルコトニナルヲラウト存ジマス、恐ラクハ此次ノ議會ノ會期頃迄ニハ案ヲ得ルコト、見込ラレテ居ル譯デゴザイマス

○大道寺慶男君 是モ政府委員ノ反對セラル、所ハ、今刑事訴訟法ノ改正ノ途中ニ在ル、近ク成案ガ出來ルカラ、ソレト同時デ宜カラウト云フノガ、反對ノ主ナル理由ノカウデアリマス、此改正ノ事項一項々々ニ就テハ、政府トシテハ、此中ノ百九十四條ノ改正、二百八十七條ノ改正等ハ頗ル良イ事項ノヤウニ思ヒマス、是ナドモ矢張唯タ刑事訴訟法ノ調査中ダカラト云フ意味デナクシテ、斯ナ改正ハイケンイト云フ意味デアリマス、宜カラウケレドモ急グ譯デナイカラ、調査ノ終了迄待ツト云フノデアリマス

○豐島政府委員 百九十四條ノ改正ニ就テ、是モ問題ニナルコト、考ヘマス、此案ニ直グ同意スルト云フコトハ出來マセヌ、此案ニ依リマスルト、唯タ陪席判事、辯護人ダケガ、裁判長ニ告ゲテ自由ニ直接ニ被告人ヲ訊問スルコトガ出來ルコトニナリマス、檢事ノ方ハ「斯ウ云フ權ヲ持ナイヤウニナル、百九十四條ノ第二項ニ於キマシテ、陪席判事、檢事ハ裁判長ニ告ゲ證人及被告人ヲ訊問スルコトヲ得ルト云フ規定ニナリテ居ルノヲ、陪席判事、辯護人トシテ、檢事ニ訊問權ヲ與ヘナイ規定ニナリテ居リマス、是ハドウモドウシテモ同意スルコトガ出來マセヌ、ソレカラ二百八十七條ノ改正ニ就テハ、是ハ從來議論ガアリマシタ所デゴザイマス、今日ハドウモ此上告審ニ於キマシテ、擬律ノ錯誤ニ依テ自判ヲ致シマス場合ニハ、執行猶豫ノ言渡ヲスルト云フコトニナリテ居リマス、上告棄却ノ場合ニ於キマシテ執行猶豫ノ言渡ヲスルト云フコトニ就テハ、餘程議論ノアル所デゴザイマス、是モドウモ直チニ同意スル譯ニイキマセヌヤウナ次第デアリマス

○委員長(高見之通君) サウスルト一寸聞イテ見タイノハ第九十四條デス、陪席判事、辯護人ノ中ニ檢事ヲ入レ、バ、ソレデ宜イノデアリマス

○豐島政府委員 是ハ陪席判事ダケニ直接ノ訊問ヲ許シテ、檢事、辯護人ニハ裁判長ニ訊問ヲ請求シテ行クヤウニシタ方ガ宜イカ、又此案ノヤウニシタ方ガ宜イカ、餘程研究ヲ要スルヲラウト存ジマス、免ニ角檢事ト辯護人ハ同等ニシテ行クト云フコトニ就テハ、餘リ反對ノ意見ヲ持テ居リマセヌ、唯タ直接ニ訊問ヲ檢事、辯護人ニ許スカ否ヤハ、十分ニ

研究シタイト云フ考ヲ持テ居リマス

○永屋茂君 現行法ニ依リマス、檢事ノ直接訊問權ハ百九十四條ノ第二項ニ認メテアリマス、ソレハ政府ニ於カレテハ現行法ガ不都合ダト云フ御考ガアリマセヌカ
○豐島政府委員 今日實際ノ狀態ニ於キマシテハ不都合ヲ感シテ居リマセヌ、檢事ガ裁判長ノ訊問後ニ口ヲ出シテ訊問スルト云フヤウナコトハ殆トナイ、實際ノ狀態デアリマス、是ハ不都合ハナイト考ヘテ居リマス、併シ此辯護人ト檢事ヲ同等ニスルト云フ場合ニ於キマシテ、直接ノ訊問ヲ辯護人ニ許シテ宜イカ、又或ハソレヲ「許サズシテ、雙方トモ裁判長ニ訊問ヲ求メルダケ」權利シカ認メナイヤウニシテ宜イカ、十分研究ノ餘地ガアルト考ヘテ居リマス

○永屋茂君 私ガ承リマスノハ、其現在ノ實狀ニ照シテ適セヌカ否カト云フコト許リデナシニ、此法律ノ立テ方ガ、即チ立法ノ趣旨ニ於テハ、檢事ノ訊問權ヲ「許シテ居ルノガ不都合ト御認メニナルカドウカト云フノデアリマス、政府委員ノ御説明ニ依リマス、檢事ガ直接訊問ヲスルコトガ殆ト無イカノ如クニ仰セラレマシタケレドモ、私共ハ日々法廷ニ出入シテ居リマス、檢事ガ直接訊問ヲスルコトハ稀ナラズト認メテ居リマス、屢、サウ云フ事ガアル、ソレデアリマス、私自身ヲ以テスレバ、檢事ノ直接訊問ヲ弊害ヲ來ストハ思フデ居ラス、ソコデ初メニ問ヒマシタ要旨ノ主ナルモノハ、現在弊害ガドレダケ起ツテ居ルカト云フコトデナクシテ、刑事訴訟法ノ立テ方トシテ、檢事ニ直接訊問ヲ許スト云フ必要アリト御考ニナリテ居ルカ、ドウカト云フコトヲ伺フテ見タイ

○豐島政府委員 此檢事、辯護人ノ訊問ト云フノハ、結局補充的訊問ト云フコトニナルト考ヘマス、裁判長ガ土臺訊問ヲシテ、其足ラザル所ヲ補充訊問ニ過ギナイノデアリマス、サウ此規定ニハ重キヲ置カナクテモ宜イダラウト考ヘマス、免ニ角陪席判事ト同一ニ檢事、辯護人ノ權ヲ認メルカ、一段下デテ認メルカト云フコトハ、餘程研究ヲ要スル所ト考ヘマス

○委員長(高見之通君) 此刑事訴訟法案ガ出ルト、何時モ目下刑事訴訟法ノ調査中ダト云フ譯デアラ、吾モ大正六年ニ委員トナリテ出タ時分モ目下調査中デアラ、デ何時出ルカト言フト、多分今年ノ暮ノ議會ニハ間ニ合フト云フニトデアラ、大正七年ノ時モサウデアラ、是ハ政府ハ本年ノ暮ノ議會ニ出セルト云フコトヲ、責任ヲ負ウテ言フコトガ出來マス

○豐島政府委員 議會ニ提案スルコトヲ得ルカドウカト云フ言明ニ就テハ、免ニ角今私カラ申上ダタ所デ、十分ナル言明ト云フコトニナルカドウカハ分ラヌ、デゴザイマス、其點ハ今直チニ申上ダルコトハ出來マセヌ、免ニ角來議會三間ニ合フダケノ成案ヲ得ルコトハ見込ガアルト考ヘテ居リマス

○委員長(高見之通君) 大正八年ニ法律取調委員ノ總會ニ掛ケテ居ル間ニ、取調委員ト云フモノガ無クナテ、更ニ新ニ委員ガ出來タト云フコトデアリマス、其後總會ニ刑事訴訟法ノ改正案ガ掛ケラレタノデアリマス

○豐島政府委員 ソレハ原案ガ出來テ居リマシテ、既ニ大正五年ニ裁判所、檢事局及辯護士會ニモ諮問シテ意見ヲ徵シタル案ガ出來テ居ルノデアリマス、ソレヲ法律取調委員ニ付議シテ居ッタヤウナ次第デアリマス

○委員長(高見之通君) 其後原案ニ基イテ色々修正ガ起ルトカ、紛議百出ノ狀態デアリマス、實ハ委員ノ諸君ガ懶ケテヤラナカッタト云フノデアリマス、眞相ハドウ云フノデスカ
○豐島政府委員 ソレハ陪審法案ヲ先ニ拵ヘルト云フ方針デ、其爲メニ刑事訴訟法ノ審議ハ一時中止セラレタノヤウナ形ニナリテ居リマス

○委員長(高見之通君) 陪審法案ハ既ニ司法省ノ手ヲ離レテ、サウ云フ委員ノ手ヲ離レテシマッタラウト思ヒマス、サウスルト今度ハ途中ニ又別ナモノガ出テ來ルト云フコトデナクテ、直グニ全力ヲ注イデ刑事訴訟法ニ掛ルノデアリマスカ
○豐島政府委員 御尋ノヤウナ譯デ、只今著々審議ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○委員長(高見之通君) 著々審議中デ、根本的ニ變更シヤウト云フノデハナクテ、字句ノ修正トカ何カノ修正位ニ止マルヤウナ形ニナリテ居ルト心得テ宜イノデアリマス
○豐島政府委員 一應案ガ出テ居ルノデアリマス、ソレカラ先ハ朝野ノ法曹ノ意見ヲ成ベク容レルヤウニシテ、陪審法等ト歩調ノ合フヤウニ修正ヲ行クト云フコトガ最も必要ナ所デアリマシテ、其邊ノ調査ヲ只今ヤツテ居ルノデアリマス

○委員長(高見之通君) 刑事訴訟法ノ第九十條ノ但書ニ就テハ、政府ハドウ云フ御考デアリマス
○豐島政府委員 只今ノ所デハ絕對ニ反對セザルヲ得ヌノデアリマス、唯タ是ダケノ規定ヲ設ケタ所デ運用ノ出來得ベキ答ハナイノデアリマス、司法權ヲ擴張シマシテ、直接審理ヲ實行スルダケノ設備ガ出來マスレバ、斯ウ云フコトモ行ハレルノデアリマス、ドウモ今ノ所ハサウ云フ譯ニ參リマセヌ、ソレデ遺憾ナガラハ反對シナケレバナラヌ今日ノ狀態ニナリテ居ルト考ヘテ居リマス
○委員長(高見之通君) サウスルト此方ハ此程度ニ質問ハ終了シテ居ルモノトシテ置キマシテ、前ノ諸君ノ刑法中改正案ハハ質問ハ終了シタコト、シテ、永屋君ノ刑事略式手續法廢止法律案ニ對シテ尙ホ補足シテ意見ヲ述ベタイ

ト仰シタルノデアリマスガ、此際ニ於テ御述ベニナリテハ如何デアリマスカ

○永屋茂君 私ハ此提出ノ理由ヲ補足シテ述ベマス、政府委員カラ私ガ理由トシテ學デマシタ事實ニ對シテ、サウ云フコトハナリト仰セラレタ事ガ三四アルノデアリマス、ソコデ私ハ私ノ申上デタ事ハ事實デアルト云フコトヲ申上デナケレバナラヌ順序ニナリマシタノデ、本日ハソレヲ申上ゲルノデアリマス、昨日モ申上ゲマシタ如ク、略式手續法ガ實施サレマシテカラ、ドウモ弊害ガ多イト云フノデ、日本辯護士協會ガ特ニ調査委員ヲ設置シテ、其調査委員ハ裁判所ニ就キ、檢事局ニ就テ取調ヲシテ、又略式命令ノ手續ヲ受ケマシタ被告ニ就テモ取調ヲシ、又之ニ關係シテ居ル辯護士ニ就テモ取調ヲシタルデアリマス、サウシテ辯護士會ニ報告ヲ致シテ居リマスルガ、其報告致シタル事柄ヲ前ジ詰メテ申上ゲマシルト、斯ウナリテ居リマス、各區裁判所ニ於ケル略式命令手續ハ概ネ左ノ方法ニ依ルモノ、如シトシテ二ツニ分ケテアリマス、其一ツハ略式命令ノ豫告、之ニ對スル異議申立ノ放棄、同命令ノ請求及發令、並ニ正式裁判ノ申立ノ放棄ハ、總テ同時ニ取扱フ、甚シキハ異議申立及正式裁判申立ノ放棄ヲ、他ノ手續ニ先テ豫メ被告人ニ強要シテ居ル者ガ少クナイ、斯ウナリテ居リマス、第二ニハ、斯ウ云フ報告ガアリマス、前項各手續ノ履行ハ專ラ檢事ニ於テ之ヲ掌シテ居ルノ例トスル、斯ウ云フコトガ云テアル、即チ私ノ提出理由トシテ述ベマシタ正式裁判ノ申立、異議申立ヲ被告人ニ強要スルコトガアルト申シタノデ、又檢事ガ此略式手續ヲ實際ニ於テ掌シテ居ル、所謂檢事裁判ヲシテ居ルト云フコトヲ申上ゲタノモ、是等ニ基クノデアリマス、サウシテ今ノ報告ハ基ク所ガアルノデアリマス、是ヨリ其事ヲ申上ゲマス、調査委員ハ外ニモ參リマシタノデアリマセウガ、其中東京區裁判所ニ參リテ時ノ監督判事吉田鐵作氏ト面會ヲ致シテ居リマス、サウシテ色々ノ書類ヲ見テ、ソレニ對シテ質問シ、吉田判事ガ之ニ對シテ答ヲシテ居ラレマス、其中ノ委員ノ問ニ斯ウ云フコトガアルノデス「關係ノ記録ヲ見マス」ト云フト此裁判所ニ於テハ檢事ガ豫告書ヲ交付シ被告人ガ檢事ニ對シテ異議申立ノ放棄正式裁判申立ノ放棄届書マデモ出シテ居ルヤウナリテ取扱ニナリテ居ルヤウデアラドウダ「サウシテ吉田判事ガ答ヘテ言フノニ當廳ニ於テハ御察シノ通りノ取扱ニシテ居レリ」ト、斯ウ云フコトヲ明答シテ居ルノデアリマス、サウシテ向ホ吉田判事ハ語ヲ續ケテ申シマス「略式命令ハ非常ニ手數ヲ要スルモノデ裁判所トシテハ寧ロ缺席判決ノ簡易ナルヲ以テ便トスル若シ略式命令ヲ裁判所デ悉皆取扱フ事トセンニハ別ニ一刑事部ヲ設クルヲ必要トスル斯ウ云フ風ニナルノデ被告人ヲ或ハ檢事廷ニ或ハ裁判所ニ

出廷セシメ迷惑ト時間トヲ費シ却テ同法ノ趣旨ニ反スベシ故ニ檢事ガ御察シノ通り取扱フデ居ル」斯ウ云フコトヲ申サレテ居ル、尙ホ委員ハ斯ウ云フコトヲ尋ネテ居リマス「法廷ノ如ク判事ヲシテ之ヲ取扱ハシメテハ如何」ト言ウタ所ガ、吉田判事ノ答ニ「人員ト經費ノ關係ガ之ヲ許サヌ」ト答ヘテ居リマス、即チ檢事ガ裁判ヲスルノ實ガアッタト云フコトヲ私ノ申シタルハ此事實ニ基クノデ、政府委員ハ尙ホ以テ檢事裁判ノ事實無シト云フコトヲ仰セニナルデアラウカ、ドウカト云フコトヲ私ハ疑ハザルヲ得ヌデアリマス、ソレカラ尙ホ其際委員ノ調ベマシタトキニ、豫告ニ對スル異議申立ノ放棄書モ、正式裁判ノ申立ノ放棄書モ、孰レモ兩ツナガラ不同文字デ作タモノガ多數ニ備付ケラレタアッタノデアッテ、昨日政府委員ノ御説明ニハ、其何レカハ私記憶致シマセヌガ、一ツノ法案ガアル、一方ハ不同文字デヤッテ居ラヌト云フ話デアリマシタガ、事實ニ於テ斯ウデアルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、ソレカラ辯護士長谷川吉次君ニ就テ委員ガ調ベテ居ルコトガアリマス、ソレハ辯護士長谷川吉次君ガ宮本知遠、並木文次郎ト云フ二人ノ選舉法違反事件ノ嫌疑ヲ受ケタ、ソコデ若シ公判ニナル場合ニハ辯護ヲ依頼シタイト云フコトデアッタノデアリマス、所ガ突然右兩名ガ東京區裁判所ノ檢事局ニ召喚サレマシテ、長谷川吉次氏モ同時ニ出頭シタ、所ガ兩名ハ既ニ檢事ノ取調ヲ受ケテ居リマシタ、其長谷川ノ出頭前ニ兩名ノ者ガ檢事カラ斯ウ云フ交渉ヲ受ケテ居ルノデアリマス、即チ罰金七十圓デ服從シテハドウカ若シ之ニ服從シナケレバ公判ニ於テハ或ハ體刑ニ處セラレルカモ知レヌ云々」ト云フコトヲ言ハレタ、略式命令ニ服從スベキコトヲ頻リニ從憑サレタノデアリマス、ソレカラ被告人ニ於テハ少シノ間待テ貰ヒタイト云フコトヲ申シタラ、檢事ハ「猶豫ハ許サヌ」ト斯ウ云フコトヲ申サレテ居ラデアリマス、其處ヘ長谷川君ガ參リマシテ、長谷川ノ口添デ二日間ノ猶豫ヲ請求シタルデアリマス、所ガ承諾ヲ得タモノノヤウデア、タカラ、長谷川其他被告人ニ於キマシテハ猶豫ヲ與ヘラレタモノト思フテ居リマシタ所ガ、サウデナクシテ間モナク起訴ノ手續ヲセラレタ、事ガ公判ニ廻ッテ、兩名トモ第一審ニ於テハ五十圓ノ罰金ヲ受ケテ、サウシテ第二審ニ於テハ並木ハ無罪ニナリタ事實ガアル、斯ウ云フ事柄ニ對シテハ、宮本ニ就テモ委員ハ調ベテ居リマスガ、宮本ノ言フ所モ今私ノ申シテ通りデアリマス、即チ略式命令ニ依テ罰金七十圓ニ服從セヨ、服從シナカッタラハ公判ニテ體刑ニ處セラレルカモ知レヌト云フヤウナリタ言ハレ、二三日ノ熟考ノ猶豫ヲ求メタガ許サレナカッタ、斯ウ云フコトヲ述ベテ居リマス、並木ニ就テモ亦委員ガ取調ベテ居リマスガ、並木ノ述ベシ所モ此通りデアアル、即チ此事柄ニ依テ、略式命令ノ手續ニ於テハ

檢事ガ被告人ニ對シテ正式裁判ノ申立ヲ放棄セシムベク強要スルノ述ガアルト云フコトヲ私ハ言ヒ得ルト思フ、尙又此事ニ就キマシテ、二審ニ於テ並木ガ無罪トナツタ點カラ見マスレバ、略式命令ニ於ケル裁判ノ如何ニ粗漏デアラカト云フコトガ分ルト思フ、ソレカラ又湯本セイト云フオ婆サンガ略式命令デ罰セラレタ事ガアリマス、ソコデ委員ハ此人ニ就テ實情ヲ質シテ居リマスガ、其湯本ノ述ベタコトガ此處ニ記載サレテ居リマスカラ大要ヲ申上ゲマス、檢事ガ半截ノ紙ニ何カ印刷シテアルモノヲ出シテ、名前ヲ書イテ印ヲ捺セ、斯ウ云フコトヲ言ハレタ、ソコデ裁判所ノ爲サルコトデアラカラ間違ハナリト思フ、名前ヲ書イテ印ヲ捺シタ、其文ハ讀聽カセテモ貫ハズ、又自分ニハ何ヲ書イテアルカ分ラヌ、又是ハドウ云フ趣旨ノ文章デアルト云フコトヲ教ヘテ貰ハナカッタ、斯ウ云フコトヲ申シテ居ル、此半截ノ印刷物二名ヲ書キ印ヲ捺シタト云フノハ、即チ正式裁判ノ申立ノ放棄届デアアルノデアリマス、然ラザレバ異議申立ノ放棄書デアアルノデアリマス、斯ノ如ク被告自身ガ權利ヲ放棄スル所ノ書面デアルト云フコトヲ知ラズニ出シテ居ルト云フヤウナリタ事例ガアルデアリマス、昨日私ガ此點ヲ廢止ノ理由ノ一ツデアルト言フタノハ、斯ノ如キ事實ガアルカラデアリマス、ソレカラ尙ホ三井彌三郎ト云フ被告ガ處分ヲ受ケテ居リマス、調査委員ハ之ニ就テ本人ノ申ス所ヲ聞イテ居リマスガ、矢張同様半紙半分ノ活版摺ノ紙ヲ出サレテ、サウシテ學無ナリニ讀ンデモ聽カセヌ、之ニ之ヲ書ケト云フコトデアッタ、ソレニ應ジタ、サウシテ歸ッテ來テ人ニ問質シタ所ガ、ソレガ異議申立ノ放棄、然ラザレバ正式裁判ノ申立ノ放棄デアッタト云フコトヲ察シタト云フコトヲ申スノデアリマス、尙ホ其他多數ノ被告人ニ就テ調ベテアリマスガ、私ノ昨日申上ゲタ事柄ハ是等ノ事實ニ基イテ申シテ居ルノデアリマス、決シテ政府ノ言明サルガ如ク、斯ウ云フ事ガ無イコトハナイ、アル、而モ多々アルノデアルト云フコトヲ私ハ申上ゲテ置クノデアリマス、政府ニ對スル區裁判所ノ報告ハ、是ハ法律通りニ報告ガ出來テ居ルノデアリマセウ、ソレハ形式ニ於テ出來テ居ルノデアッテ、實質ハ必シモ形式ノ如クニナリテ居ラヌト云フコトヲ、政府ニ於カレテモ御覽ナサレバナラヌコト、私ハ存ジマス、ソレカラ又昨日私ノ申シタ理由ノ一ツニ、略式手續事件ヲ確定サシテ置イテ、ソレヲ以テ相被告人ノ斷罪ノ資料ニ、被告人ノ不利益ニ用ユルト云フコトヲ申シテ置キマシタガ、ソレニ對スル根據トナル事實ハ斯ウ云フ譯デアリマス、是ハ橫濱ノ吉住辯護士ガ日本辯護士協會ニ提出シタ書面デアリマスガ、其中ニ要旨ヲ申上ゲマス、自分ガ昨年擔當フタ刑事事件ニ就テ、甲被告ニ對シテ豫審審理中ニ甲被告人ガ公訴事實ヲ否認シテ居ルニ拘ラズ、檢事ハ共犯者トシテ十數名ノ

乙被告人ヲ拉致致シマシテ、二日乃至四日間晝夜検事局ニ於テ極端ナル自白強要ヲ致シタ、サウシテ其被告人ヲシテ全々虚構ノ事實ヲ陳述スルニ至ラシメタ上、聞取書ヲ作テ、直チニ乙被告人ノミヲ略式命令ノ請求ヲシテ、異議申立及正式裁判ノ申立放棄ノ書面ニ署名セシムル處置ヲ執リ、有罪ノ略式命令ヲ受ケサシテ、確定裁判ノ證據ヲ取ツテ、甲被告人ニ對スルノ唯一ノ證據トシテ、其結果無根ノ事實ニ依ツテ善良ナル地方農民、即チ甲乙被告人ガ悉ク有罪ノ處分ヲ受クルニ至ラタト云フコトヲ告ゲテ參テ居リマス、私ノ想フノニ單リ此事件ノミデハナイト思フ、私自身ノ經驗スル所ニ於テモ之ニ同ジヤウナ事柄ガ渺ナカラズアル、サウ云フ次第デアリマスカラ、昨日此法律ト云フモノハ廢止シナケレバナラスト云フコトヲ申シテ置キマシタガ、一層強イ意味ヲ以テ此廢止ノ必要ナルコトヲ叫バザルヲ得ナイノデアリマス、ソレダケ申上ゲテ置キマス

○豊島政府委員 一寸一言述べたいと思ヒマスガ、昨日政府委員ノ申上ゲマシタコトハ、今日ノ實際ノ取扱ヲ申上ゲタノデゴザイマシテ、東京區裁判所ニ吉田鑠作君ガ監督判事ノ時代ト云フト、今カラ二三年前ノ事デゴザイマセウガ、其時分ニ辯護士協會ニ於テモ色々御調べニナツテ非難ガアリマシタ、ソコデ政府ニ於キマシテハ此略式手續ニ就テハ非常ナ注意ヲシテ、惡イ所ハ直サナケレバナラス、出來ルナラバ印刷杯デ書面ヲ拵ヘテ置クト云フヤウナコトハ止スガ宜イト云フコトマデ言ツテ、監督モ十分ニ致シマシタヤウナ譯デゴザイマス、今日ハ東京區裁判所杯ニ於キマシテハ、略式命令ト云フコトヲ專門ニ擔任シテ居ル判事モ決メテ居ルト云フヤウナ次第デ、少シモ苦情ガマシイヤウナ事ノ起ラナイヤウニ注意シテ居リマス、唯タ略式命令ニ就テ甚ダ困ツタコトハ、豫告ト云フコトガ甚ダ手續ヲ複雑ナラシムル原因デアリマシテ、是ガ一番困ル、外國ニモ例ノ無イコトハ昨日申上ゲタ通りデアリマス、サウ云フコトガアルカラ、已ムヲ得ズ放棄ト云フコトニスルヤウニ取計ツテ居ルノデゴザイマスガ、略式命令ガ出テカラハ、決シテ今日ハ正式裁判ノ請求ヲ放棄セシムルト云フヤウナ手續ハ執ツテ居リマセヌ、檢事ガ是等ノ事專任判事ト云フモノガ、實際取扱ツテ居ルト云フヤウナ次第デゴザイマス、餘程是等ノ點ハ改メラレタ積リデ居リマス、ソレカラ又被告人ヲ三日モ四日モ檢事局ニ引留メルト云フヤウナ事ハ、今日ハ絶對ニナイノデアリマシテ、少シ遅クナレバ——十時頃ニ取調ガアルト云フコトニナレバ、必ズ被告人ノ取調ヲ中止シテ歸スト云フコトハ、全國ノ檢事ガ皆心得テ行ツテ居ルコトデ、留置イテ調べヲシタト云フコトハ今日ニ於テハゴザイマセヌ、其處ハドウカ御安心ヲ願ヒタイ積リデ

アリマス

○永屋茂君 昨日モ申上ゲマシタ通り、檢事ガ專ラ略式ノ手續ヲ掌理シテ居ッタト云フコトガ、ソレガ改タト云フコトハ昨日モ申シテ居ル、サウシテ今日ノ實際デハ書記ガ違ッテ居ルト云フコトヲ私ハ昨日詳シク申述べタ、是ハ政府ノ高イ所ニ御出デニナツテ御覽ニナレバ、實際ガ御分リニナラスノデヤナイカ、形ノ上デ報告サレタモノヲ見テ御信用ニナツテ居ルデハナイカト私ハ思フ、ソレカラ其他ノ事ハ昨日以來申述べル所ト、本日申スコト、皆前ト異ル所ハナイ、殊ニ本日最前申シマシタ横濱ノ事件ノ如キハ、現ニ大正九年ノ事デアリマス、昨日ノ命令手續ノ廢止ノ必要ナル理由ハ、政府ノ説明ヲ承ツデモ尙ホ薄ラグモノデハナイト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○委員長(高見之通君) ソレデハ其點ハ質問ヲ終了シマス、本日ハ是デ……

午後三時十四分散會